

NY マーケットレポート (2017年8月31日)

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数、個人支出がさえない結果となったことを受けて、年内の利上げの可能性が後退したとの見方が広がり、ドルは上値の重い動きとなった。また、ハリケーンによる被害が米経済に影響するとの懸念に加え、ムニューシンの米財務長官が、「貿易に関しては、一段と弱いドルがわれわれにとっては多少好ましい」とし、通貨安の利点に言及したことを受けて、ドルは主要通貨に対して一段の下落となった。

一方、ユーロは、最近のユーロ高が金融緩和縮小を決める上での障害になるとの見方が広がり、欧州タイムから主要通貨に対して軟調な動きとなった。ただ、NY タイムでドルが主要通貨に対して下落したことで、ユーロは対ドルで上昇となったが、対円では上値の重い動きが続いた。

2017年8月31日 (木)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	110.49	110.62	110.19
EUR/JPY	131.39	131.49	130.97
GBP/JPY	142.56	142.91	142.42
AUD/JPY	87.27	87.49	87.09
EUR/USD	1.1891	1.1903	1.1867

LONDON	高値	安値
USD/JPY	110.67	110.43
EUR/JPY	131.58	130.85
GBP/JPY	142.64	142.13
AUD/JPY	87.34	87.10
EUR/USD	1.1906	1.1835

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	109.95	110.66	109.89
EUR/JPY	130.96	131.07	130.72
GBP/JPY	142.20	142.35	141.59
AUD/JPY	87.39	87.47	87.04
NZD/JPY	78.96	79.05	78.73
EUR/USD	1.1911	1.1913	1.1823

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21948.10	+55.67
S&P500	2471.65	+14.06
NASDAQ	6428.66	+60.35
コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1322.20	+8.10
NY 原油	47.23	+1.27

9/1 経済指標スケジュール

08:30	【オーストラリア】8月AiG製造業指数
08:50	【日本】2Q企業収益
08:50	【日本】2Q企業売上高
08:50	【日本】2Q法人季報設備投資
10:45	【中国】8月財新メディア製造業PMI
14:00	【日本】8月自動車販売台数
14:00	【日本】8月消費者態度指数
16:15	【スイス】7月実質小売売上高
16:30	【スウェーデン】2Q経常収支
16:50	～ 17:30
	【フランス】【ドイツ】【欧州】【英国】8月製造業PMI
17:00	【ノルウェー】8月失業率
21:30	【米国】8月失業率
21:30	【米国】8月非農業部門雇用者数
21:30	【米国】8月平均時給
22:45	【米国】8月マークイット米国製造業PMI
23:00	【米国】8月ISM製造業景況指数
23:00	【米国】7月建設支出
23:00	【米国】8月ミシガン大学消費者信頼感指数

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.326%	1.325%
3年債	1.429%	1.435%
5年債	1.702%	1.718%
7年債	1.945%	1.961%
10年債	2.119%	2.134%
30年債	2.725%	2.739%

ドイツ10年債	0.361%	0.359%
英国 10年債	1.034%	1.030%

9/1 主要会議・講演・その他予定

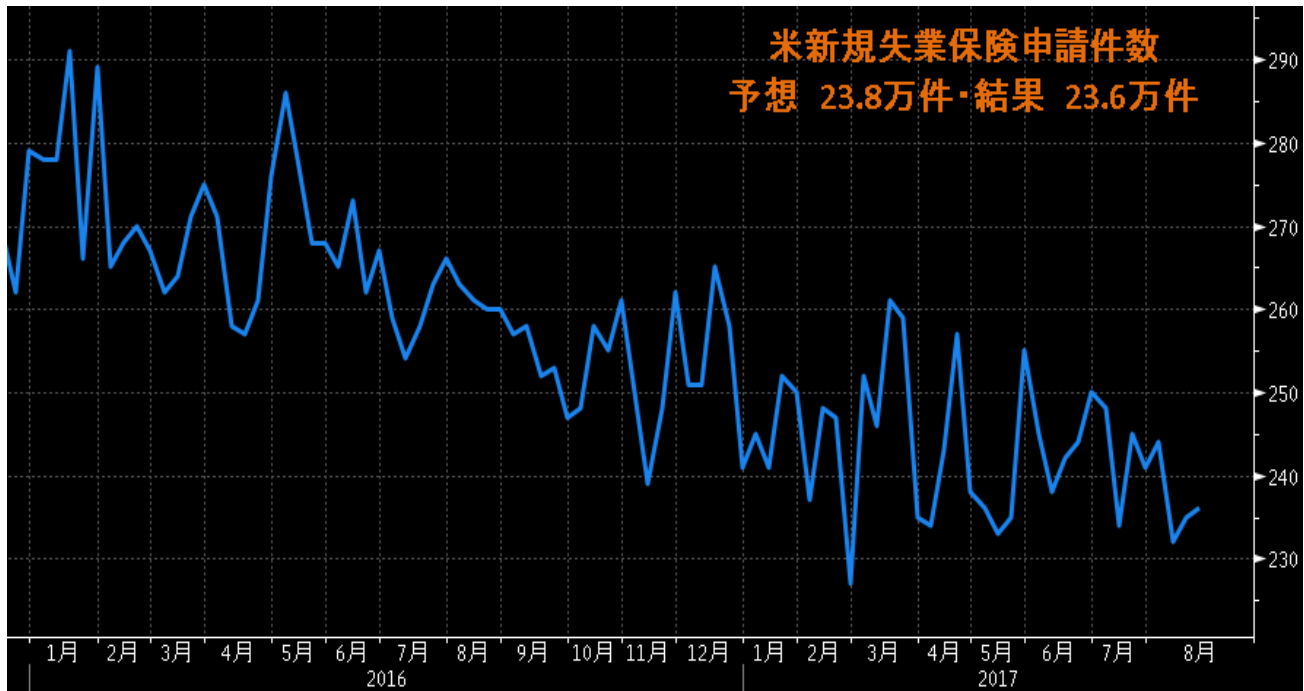
NY 市場レポート

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

米新規失業保険申請件数 23.6 万件 (予想 23.8 万件・前回 23.5 万件)
 前回発表の 23.4 万件から 23.5 万件に修正

米失業保険継続受給者数 194.2 万人 (予想 195.1 万人・前回 195.4 万人)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
17/08/26	236,000	+1,000	236,750	*****	*****
17/08/19	234,000	+3,000	238,000	1,942,000	-1.4%
17/08/12	232,000	-12,000	240,500	1,954,000	-1.4%
17/08/05	244,000	+3,000	241,000	1,954,000	-1.4%
17/07/29	241,000	-4,000	242,000	1,956,000	-1.4%
17/07/22	245,000	+11,000	244,250	1,967,000	-1.4%
17/07/15	234,000	-14,000	244,000	1,964,000	-1.4%
17/07/08	248,000	-2,000	246,000	1,977,000	-1.4%
17/07/01	250,000	+6,000	243,500	1,949,000	-1.4%

受給者数は集計が1週間遅れる

米失業保険申請件数は、前週比+0.1万件的の23.6万件的となった。申請件数の4週移動平均は、前週比-1250件の23万6750件だった。また、集計が1週間遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-1.2万人の194.2万人となった。受給者数の4週移動平均は、前週比-6250人の195万1500人。受給者比率は1.4%と、前週と同じだった。

21:30

《 経済指標の結果 》

7月米個人所得(前月比) 0.4% (予想 0.3%・前回 0.0%)

7月米個人支出(前月比) 0.3% (予想 0.4%・前回 0.2%)

前回発表の0.1%から0.2%に修正



出所: Bloomberg

指標結果データ

《米個人所得・支出》

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
個人所得	0.4	-0.0	-0.3	0.2	-0.3	0.5
賃金・給与	0.5	-0.5	-0.1	0.6	-0.1	0.7
可処分所得	0.3	-0.0	-0.4	0.2	-0.3	0.5
個人消費支出	0.3	-0.1	-0.2	0.3	-0.5	0.1
個人貯蓄率	3.5	3.8	3.9	3.7	3.9	4.1

7月の米個人所得・消費統計では、個人消費支出（PCE）物価指数が前年比+1.4%となったが、上昇率は前月から変わらなかった。米FRBが目標とする2%を引き続き下回った。耐久財の価格は低下した一方、非耐久財やサービスの価格は上昇した。変動の激しい食品とエネルギーを除いたPCEコア物価指数も+1.4%だった。個人消費支出は、前月比+0.3%、個人所得は+0.4%だった。

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

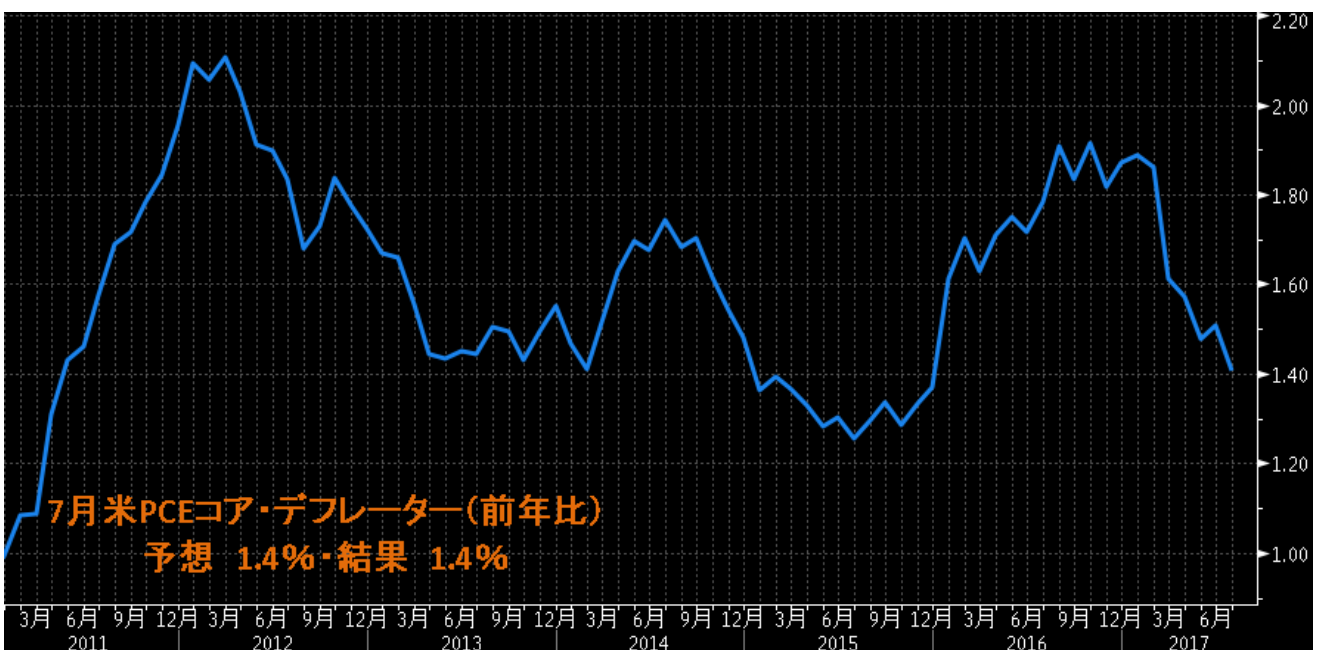
7月米PCEデフレーター（前年比） 1.4%（予想 1.4%・前回 1.4%）

7月米PCEコア・デフレーター（前月比） 0.1%（予想 0.1%・前回 0.1%）

7月米PCEコア・デフレーター（前年比） 1.4%（予想 1.4%・前回 1.5%）



出所: Bloomberg

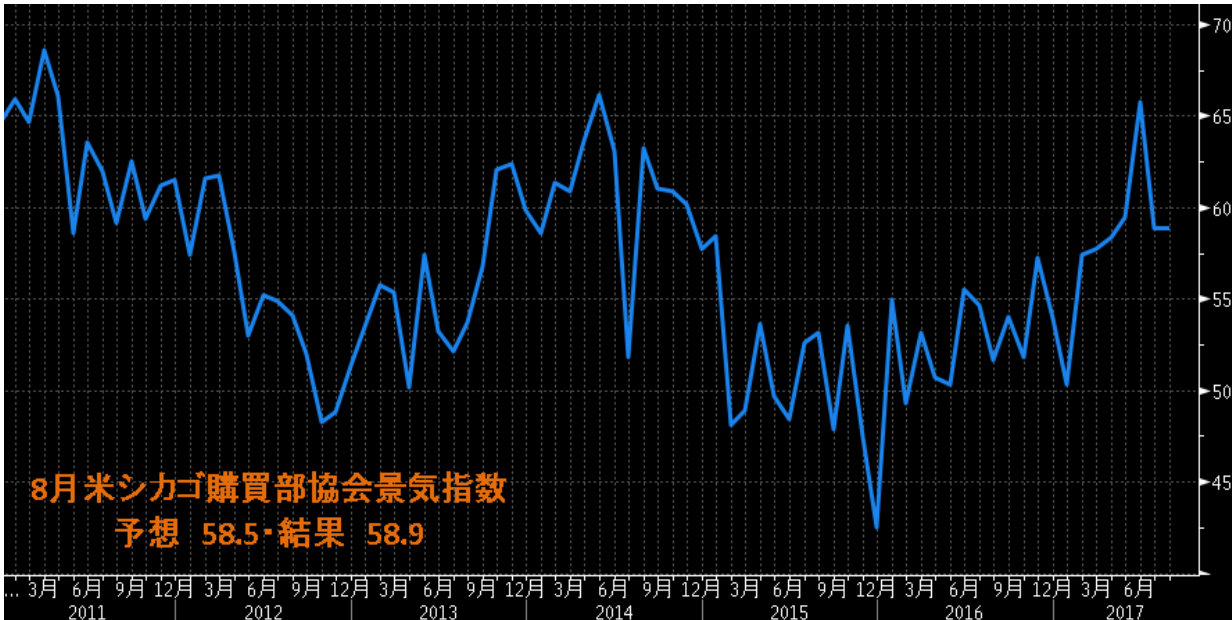


出所: Bloomberg

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

8月米シカゴ購買部協会景気指数 58.9 (予想 58.5・前回 58.9)



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀シカゴ購買部協会景気指数▶

8月・・・7月・・・6月・・・5月・・・4月・・・3月

景気指数・・・58.9・・・58.9・・・65.7・・・59.4・・・58.3・・・57.7

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月米中古住宅販売仮契約(前年比) -0.5% (予想 0.5%・前回 0.4%)

前回発表の0.7%から0.4%に修正



出所 : Bloomberg

経済指標データ

《中古住宅販売仮契約》

	7月	6月	5月	4月	3月	2月
全米	-0.5	0.4	0.7	-5.8	0.5	-2.4
北東部	1.6	4.8	6.4	-4.4	1.9	1.4
中西部	-2.1	-2.4	-1.2	-8.3	-2.9	-5.4
南部	1.0	1.2	0.5	-4.2	2.8	-0.1
西部	-3.2	-1.2	-1.9	-6.8	-1.4	-5.5

(前年比%)

6月の米中古住宅販売仮契約指数は、前月比-0.8%の109.1(2001年=100)となり、2ヵ月ぶりのマイナスとなった。前年比では-1.3%だった。地域別では、北東部が-0.3%、南部が-1.7%、中西部が-0.7%、西部は+0.6%となった。仮契約は、通常1-2ヵ月以内に本契約に移行するため、NARの仮契約指数は中古住宅市場の先行指数とされる。

0:45

《 要人発言 》

ムニューシン米財務長官

- ・「税制改革計画は中間層減税や簡素化を含む」
- ・「目標は法人税の15%への引き下げ」
- ・「税制の中立性について協議中」
- ・「誰も米国を債務不履行に陥らせはしない」
- ・「債務上限期日、9/29から多少動かすことは可能」
- ・「ドル安は米貿易にとって多少の支援材料に」
- ・「トランプ大統領は年内に次期FRB議長について決定」

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、中国の経済指標が堅調だったことなどが投資家心理を支え、主要株価は堅調な動きとなった。特に、英FT100指数は、金属価格の上昇で鉱業株が軒並み上昇したことも指数を押し上げた。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 1.27 ドル高の 1 バレル=47.23 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、前日まで 3 日営業日連続で下落した反動で、買い戻しが先行した。リビア産などの供給減少で OPEC の 8 月の生産量が減るとの報道を受けて、上げ幅を拡大する動きとなった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、7 月の米個人消費支出が市場予想を下回ったことなどを受けて、米追加利上げが年明け以降に先送りされるとの見方を背景に、買い安心感が広がり、主要株価は堅調な動きとなった。ただ、週末の米雇用統計の発表を控えて様子見ムードも強まっており、終盤まで上値の重い動きが続いた。

ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 93 ドル高まで上昇したものの、その後は小動きの展開が続いた。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標がさえない結果となったことで、年内の利上げの可能性が後退したとの見方が広がり、ドルは上値の重い動きとなった。また、ハリケーンによる被害が米経済に影響するとの懸念や、当局者がドル安の利点に言及したことから、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。